

スタープラチナ

(東京)

ホッチキスでテレビを壁掛けに!
次世代型のテレビ壁掛け金具が新登場

2

011年7月の地デジ化以降、多くのテレビが買い替えられ、普及が進んだ薄型テレビ。

「テレビ自体が進化する一方、その設置についてはラックに置くのが一般的で、旧態依然としている。高画質・大画面のテレビを本気で楽しむならこだわるべきはその『設置方法』です」

こう話すのは、テレビ用金具を開発・販売するスタープラチナ株式会社の土方秀企CEO(最高経営責任者)だ。「豊かで楽しい生活と社会貢献を実現するイノ



土方 秀企 CEO(最高経営責任者)

ベーションカンパニー」を指し、地デジ化と時を同じくして設立した同社。あらゆるニーズに応える多数のテレビ壁掛け・天吊り金具の他に、テレビラックやスタンドなどを展開、要望があれば提携の設置業者の紹介まで含めて一括対応している。そんな同社が今年10月に発売したのが、家庭用ホッチキスでオシャレにテレビを壁掛けできる「TVセッター壁美人」だ。

ホッチキスで壁(石膏ボード)に金具を留めるだけの簡単な設置方法、多くの

薄型テレビに対応する汎用性、DIY(日曜大工)に不慣れでも自分で設置可能など、ネット販売を通じて好調な売れ行きを記録している。

耐震性・省スペース性
インテリア性3拍子揃う

「ホッチキスでテレビを留めるなんて」と考える方がまず気になるのはその強度だろう。同製品は新潟県の若林製作所との共同開発。ホッチキスを使用した壁取納金具の特許(取得先アトズム・特許第4520236号)もある。また今年7月には新潟工業技術総合研究所で震度6強相当の振動検査を実施・通過している。「省スペースも格段に高まります。仮に46インチテレビをラック置きから壁掛

けに変更すれば畳1畳分が浮きます。オシャレでインテリア性も追求できます」と、成田論COO(最高執行責任者)は話す。

持ち家比率が高い欧米に比べて賃貸が多い日本では、内装が傷つく心理的ハードルは高い。退去時の原状回復を思えば「壁にネジ穴を何本も空けるなんて」も「のほか」という意見が大半だろう。いざテレビを壁掛けにするとなれば、施工業者に依頼する手間や費用も掛かった。しかしホッチキスならネジ・画鋲と比べてもテレビ撤去後の穴はほとんど目立たない。

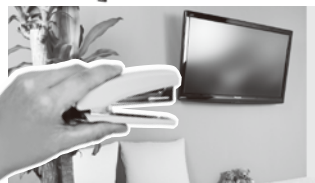
耐震性・省スペース性・インテリア性の3拍子が揃い、テレビのポテンシャル



成田 論 COO(最高執行責任者)

耐震性・省スペース性

驚く程簡単に石膏ボード壁へのテレビの壁掛けを実現します。個人での設置が可能です。



テレビ壁掛け ※「テレビ壁掛けショップ本店」まで

お問い合わせ
03-5913-9745

SサイズとMサイズがあり、23~46インチまで設置可能

を最大限に引き出す「TVセッター壁美人」。現在ネット販売が中心だが、今後は小売販売も視野に入れる。OEM(相手先ブランド)の製品開発)にも対応し、販売代理店も募集中だ。製品購入など詳細は同社ネットショップまで。(有)

【会社データ】

本社 東京都杉並区高円寺南2-20-7 光洋ビル301号室

TEL 03-5913-9745
設立 2011年7月

事業内容 各種テレビ用金具の開発・販売

(同社ホームページ)
<http://starplatinum.co.jp>

(「テレビ壁掛けショップ本店」)
<http://kabekakev-shop.com>